防災情報

危機管理課　☎0738-23-5528
FAX0738-52-7036

備蓄品と非常持ち出し品、最後に確認したのはいつ？
～「もしも」に備えて、改めてチェックしませんか～

今年７月、熊本県で最大震度７を観測する地震が発生しました。また、８月には千葉県などで記録的な大雨が発生するなど、日本各地で災害が起きています。

「いつ自分の身に起こってもおかしくない」と、不安を感じた方も多いのではないでしょうか。いざというときに「備えていたはずなのに使えない」とならないよう、改めて家庭の備えを確認しましょう。

備蓄品・非常持ち出し品をチェック



①期限を確認

・食品や飲料水、薬などの期限が切れていないか確認しましょう。

②使えるか確認

・懐中電灯やラジオ、モバイルバッテリーなどが正常に使えるか、電池の残量とあわせて確認しましょう。

③今の家族に合っているか確認

・家族構成や年齢、季節の変化などによって必要なものは変わります。今の家族の状況に合わせて見直しましょう。

④すぐ持ち出せるか確認

・非常持ち出し品は、避難するときにすぐ手に取れる場所にまとめ、家族みんなが置き場所を知っておくようにしましょう。



食品は「使う→買い足す」

普段から食べるレトルト食品や缶詰などを少し多めに備え（３～７日分）、古いものから使って買い足す方法がおすすめです。

※御坊市のホームページでは、備蓄品・非常持ち出し品のチェックリストを掲載しています。また、各ハザードマップにも一覧が載っていますので、活用して非常時に備えましょう。

【チェックリスト】　【ハザードマップ】

市内一斉地震・津波避難訓練を実施します



市内放送のサイレンによる住民周知

市では、毎年津波防災の日に合わせて市内放送等による**情報伝達訓練**を実施しています。
（※エリアメール、緊急速報メールの配信は行いません。）

実施内容は、**11月８日（日）**の**午前９：00**に南海トラフ地震が発生したと想定し、**大津波警報**のサイレンを鳴らします。